

2017年5月7日

青木 靖

「シン・エズラ」

エズラ書

1. エズラ第1形態・・・祭司アロンの末裔

7:5・・・エルアザルは祭司のかしらアロンの子である。

7:11 アルタシャスタ王が、祭司であり、学者であるエズラに与えた手紙・・・

I ペテロ 2:9 黙示 5:10

2. エズラ第2形態・・・天の律法学者

7:11—エズラは、主の命令のことばと、イスラエルに関する主のおきてに精通した学者であった。

7:12 「王の王アルタシャスタ。天の神の律法の学者である祭司エズラへ。

ヤコブ 1:21 エペソ 6:17

3. エズラ第3形態・・・神の御手があった

7:6・・・彼の神、主の御手が彼の上にあったので、王は彼の願いをみなかなえた。

7:28私の神、主の御手が私の上にあったので、私は奮い立って、私といっしょに上るイスラエル人のかしらたちを集めることができた。

II テモテ 3:14～17

グループ・ディスカッション

今日のメッセージで最も印象に残ったことは何ですか

1. 「祭司」としての働きはどのようなものでしょう
2. 「学者」としての働きはどのようなものでしょう
3. 「神の御手」とはどのようなものでしょう